

# 第20回 福岡県男女共同参画表彰

この表彰は、福岡県男女共同参画表彰条例に基づき、地域や職域等において男女共同参画の推進に著しい功績があり、他の模範と認められる取組を行っている企業や団体、県民(個人)を表彰するものです。

今年度は、本市より、相本ゆかり様、安藤久代様のお二方が「女性の先駆的活動部門」で受賞されました。

## 相本 ゆかり さま



平成30年に、言葉やコミュニケーションが苦手な子どもの言語訓練や発達障がいに関する相談などを行う「コトノハ。」を自宅の一室に開所。

「コトノハ。」では、子どもの言語訓練や発達に遅れのある子どもを預かる児童デイサービスへの助言・指導に取り組んでいる。

小児を担当する言語聴覚士は全国的にも数が少ないため、飯塚市だけでなく福岡市など広域からの相談の受け皿となっている。

自閉症をはじめ発達障がいの子どもを抱える母親が一人で悩まず、また市民の発達障がいへの理解を促進するために、有志団体を立ち上げ、毎年飯塚市役所を青くライトアップする取組や講演会などを開催している。



## 安藤 久代 さま



老舗味噌屋で商品の企画・開発に携わっていた経験を活かし、平成29年に「みそらぼ」を独立起業。

男性が多い味噌醸造業界において、女性の視点で味噌の商品開発や魅力発信に取り組んでいる。また、味噌ソムリエとして、味噌の新たな活用法の模索や研究にも取り組んでいる。

小中学校や公民館等において、味噌づくり教室やワークショップを通じて食べることの大切さを広く伝えている。コロナ禍においては、飯塚市教育委員会を通じて味噌づくりキットの無償提供を行い、オンラインで味噌づくり教室を行うなど、創意工夫をしながら活動を続けている。

